

共立蒲原総合病院  
第二次中期経営計画  
(平成28年度～平成32年度)  
平成29年3月改定版

共立蒲原総合病院

平成29年3月

# 目次

共立蒲原総合病院の理念	1
共立蒲原総合病院の方針	1
<b>第1章 計画策定までの経緯及びその趣旨</b>	
1 第二次計画策定までの経緯及びその趣旨	2
2 平成29年3月改定版策定までの経緯及びその趣旨	3
(1) 訪問看護ステーションサテライト富士の開設	3
(2) 平成28年度診療報酬改定	3
(3) 病棟の再編成	3
<b>第2章 第一次計画の進捗と成果</b>	5
1 人材の確保	
(1) 医師	6
(2) 看護師	6
(3) 医療技術員	6
2 入院の状況	
(1) 入院全体	6
(2) 一般病床	7
(3) 療養病床	9
3 外来の状況	
(1) 外来全体	9
(2) 救急医療	10
4 収支の状況	10
5 経営指標	
(1) 収益性	11
(2) 機能性	11
6 第一次計画の考察	12
<b>第3章 5か年の計画</b>	
1 地域における役割と方向性	14
2 入院	15
(1) 急性期病床（DPC病床）	16
(2) 地域包括ケア病床	16
(3) 療養病床	16
(4) 休床病床	17
3 外来	
(1) 患者さんの傾向	17
(2) 診療科の維持	17
4 健康診断センター	18
5 訪問看護ステーション	18
6 人材の確保	19
(1) 医師	19
(2) 看護師	20
(3) 薬剤師	21
(4) 介護員	22
(5) その他の医療技術員	23
7 医療機器等	23
8 再編・ネットワーク化と経営形態	
(1) 再編・ネットワーク化について	24
(2) 経営形態について	26
9 計画の期間	27
10 一般会計負担について	28

<b>第4章 経営の安定化に向けて</b>	
1 入院	29
(1) 急性期病床（DPC病床）	29
(2) 地域包括ケア病床	30
(3) 療養病床	30
2 外来	
(1) 稼働診療科	31
(2) 患者数・外来単価	31
(3) 救急医療	31
3 健康診断センター	32
(1) 公衆衛生活動収益（集団健診）	32
(2) 医療相談収益（人間ドック）	32
(3) 収支	33
4 訪問看護ステーション	34
(1) 訪問看護	34
(2) 訪問リハビリ	34
(3) 収支	34
5 諸経費の合理化	
(1) 薬品費の削減と後発医薬品の導入	35
(2) 診療材料費等の削減	35
(3) 委託契約の見直し	35
6 コンサルタントの活用	35
7 職員の経営参画意識の高揚	35
8 広報機能の強化	36
9 その他の取り組み	
(1) 地域連携の強化	36
(2) 患者満足度の向上	36
(3) 医療安全への取り組み	37
(4) 未収金対策	37

<b>第5章 経営の目標</b>	
1 収支の目標	
(1) 収益的収入	38
(2) 収益的支出	39
(3) 収益的収支	39
(4) 資本的収入	40
(5) 資本的支出	40
(6) 資本的収支	40
2 数値目標	
(1) 医療機能等指標の目標	41
(2) 経営指標の目標	41

<b>第6章 病院名の変更について</b>	
1 病院名の変遷と構成団体	42
2 病院名の由来	42
3 病院名を変更すべき理由について	43

用語の解説	44
-------	----

## 改定前（平成28年3月策定）との新旧対照表

目次	47
第1章 計画策定までの経緯及びその趣旨	47
第2章 第一次計画の進捗と成果	48
第3章 5か年の計画	49
第4章 経営の安定化に向けて	52
第5章 経営の目標	58